

# MA-7 オーサリングツール インストールマニュアル

Ver.1.0.0

2005/12/16

ヤマハ株式会社

本書の著作権は、ヤマハ株式会社に属しています。  
本書の内容の転載・一部複製には、ヤマハ株式会社の承諾が必要です。  
また、本書の内容は予告なく変更される場合があります。



Copyright© 2005 YAMAHA CORPORATION

## 目次

---

目次 .....	2
更新履歴 .....	2
1 はじめに .....	3
2 MA-7 オーサリングツールソフトウェアのインストール .....	4
2.1 インストール手順 .....	4
3 Virtual MIDI ドライバのインストール .....	7
3.1 インストール手順 .....	7

## 更新履歴

---

Ver	Date	内容
1.0.0	2005/12/16	新規作成

# 1 はじめに

---

本書では、MA-7 オーサリングツールソフトウェアのインストール方法を説明します。本書は Windows XP での操作に基づき説明を行い、Windows2000 での操作が大きく異なる部分にはその旨を追記しますので、ご参照ください。動作環境によって、説明に使われる画像と、実際の画面が異なる場合があります。

MA-7 オーサリングツールソフトウェアは、単体でも、シーケンスソフトと同時でも利用できますが、以下に説明する設定方法を参考にインストールしてください。

## << MA-7 オーサリングツールソフトウェアを単体で使用する場合 >>

1. MA-7 オーサリングツールソフトウェアをインストールします。（「2 MA-7 オーサリングツールソフトウェアのインストール」参照）

## << MA-7 オーサリングツールソフトウェアとシーケンスソフトと同時に使用する場合>>

1. MA-7 オーサリングツールソフトウェアをインストールします。（「2 MA-7 オーサリングツールソフトウェアのインストール」参照）
2. Virtual MIDI ドライバをインストールします。（「3 Virtual MIDI ドライバのインストール」参照）

## 2 MA-7 オーサリングツールソフトウェアのインストール

MA-7 オーサリングツールソフトウェアのインストール方法を説明します。

### 2.1 インストール手順

1. "Installer"フォルダ内の"Setup.Exe"を実行します。

(ダウンロードサイトから入手した場合は、ZIP ファイルを解凍してご利用ください。)

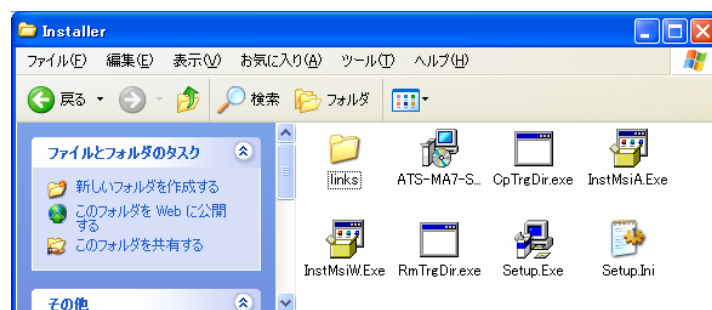


図 2-1 Installer フォルダ

2. YAMAHA ATS-MA7-SMAF セットアップウィザードが起動します。

[Next >] を選択し、次へ進みます。

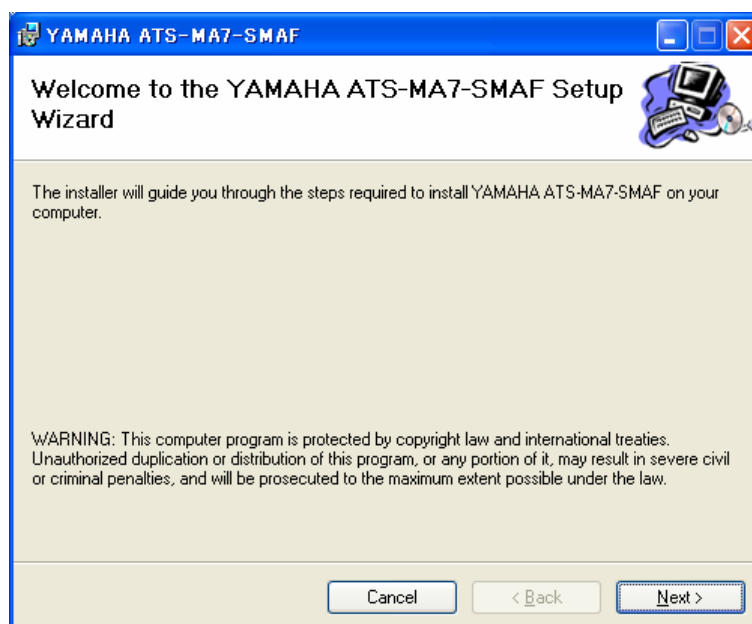


図 2-2 セットアップウィザード

3. インストール先のフォルダを選択します。

[Browse...]をクリックし、インストール先を指定します。

[Disk Cost...]をクリックすると、各ドライブ容量の使用状況を確認することができます。

コンピュータを共有する他ユーザにもこのソフトウェアの使用を許可する場合は、左下のラジオボタン"Everyone"を選択します。初期設定では"Just me"が選択されており、インストールを行ったユーザのみ使用可能です。

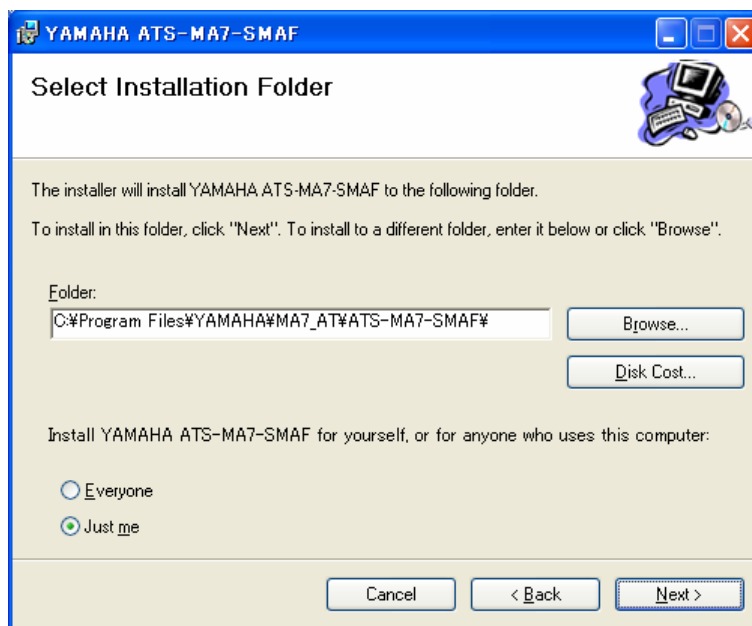


図 2-3 インストールフォルダの選択

4. インストールの確認画面です。
- インストールを続ける場合は[Next >]を選択しインストールを開始します。
- 設定を変更する場合は[< Back]を選んで手順 3 へ戻ります。

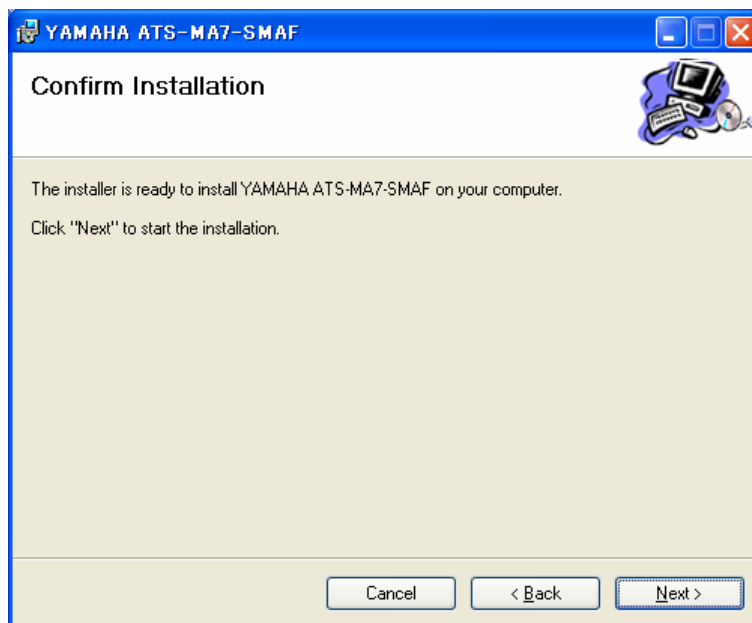


図 2-4 インストールの確認

5. インストール完了画面です。
- [Close]をクリックし、インストールを完了します。

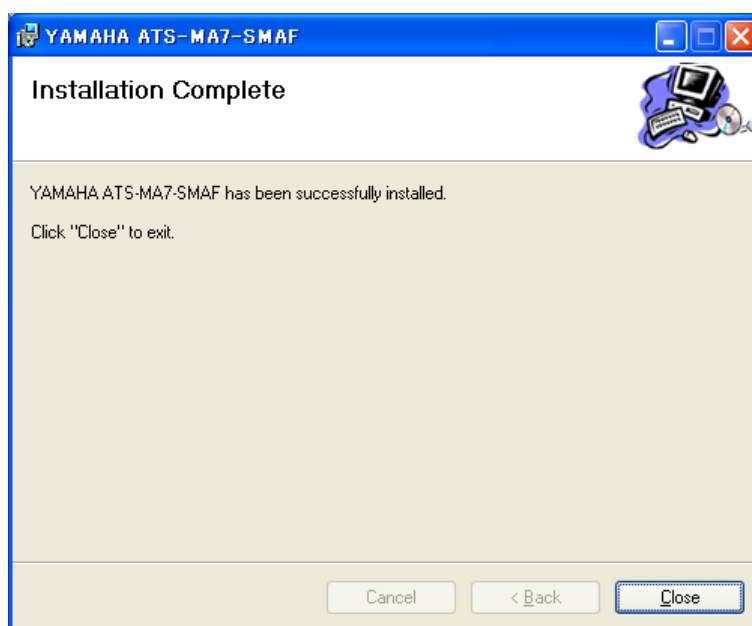


図 2-5 オーサリングツールソフトウェアのインストール完了

## 3 Virtual MIDI ドライバのインストール

---

ドライバのインストール方法を説明します。

Virtual MIDI ドライバは、シーケンスソフトを MA-7 オーサリングツールソフトウェアと併用して利用する場合に必要です。MA-7 オーサリングツールソフトウェアを単体で利用する場合は、インストールする必要はありません。

### 3.1 インストール手順

1. "VirtualMIDI-driver"フォルダ内の"YVMIDIInstaller.exe"を実行します。  
(ダウンロードサイトから入手した場合は、ZIP ファイルを解凍してご利用ください。)



図 3-1 VirtualMIDI-driver フォルダ

2. YVMIDIInstaller ダイアログが表示されます。  
YAMAHA Virtual MIDI Driver をインストールするには、[はい]を選択します。

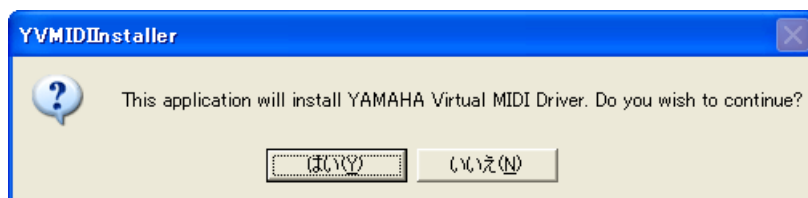


図 3-2 YVMIDIInstaller ダイアログ

3. 進行状況を示すインジケータが表示されます。ドライバが検出されると、以下の確認画面が表示されるので、次へ進んでインストールを開始します。

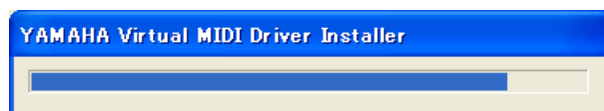


図 3-3 インストール状況

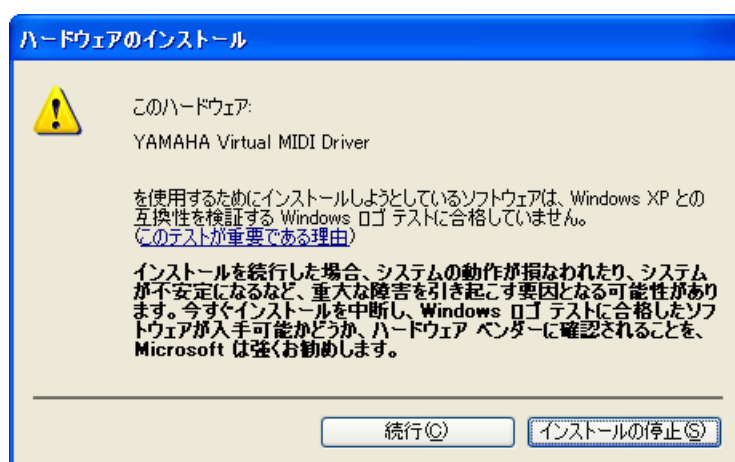


図 3-4 ハードウェアのインストール確認

4. インストールが終了すると、インジケータが自動的に終了します。インジケータが終了せず、以下のようなダイアログが表示された場合は、コンピュータに同ファイルが存在します。[はい]を選択して、すべての既存ファイルを最新ファイルに更新します。上書きが終了すると、インジケータが自動的に終了します。インジケータが消えれば、Virtual MIDI ドライバのインストールが完了です。

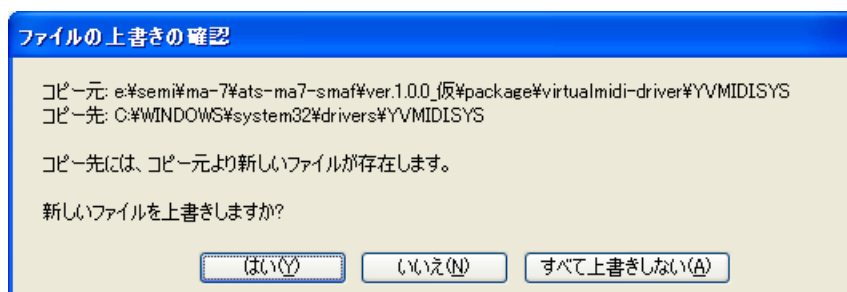


図 3-5 ファイルの上書き確認